TDK Life on Record

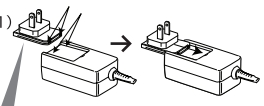
無接点充電機能付き ワイヤレスピーカー Q35

取扱説明書
ご使用の前に本取扱説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。
www.tdk-media.jp
Q35

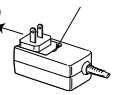
電源を用意する

1. ACアダプターに日本で使用できる形状のアタッチメントをスライドさせ、カチッと音がするまで挿入し取り付けます。（図1）
   アタッチメントを取り外す時には、本体の溝を押しスライドさせ、取り外してください。（図2）
2. ACアダプターのDCプラグを本体背面のDC inジャックに挿入します。
3. ACアダプターの電源プラグをコンセントに接続します。

（図1）



（図2）

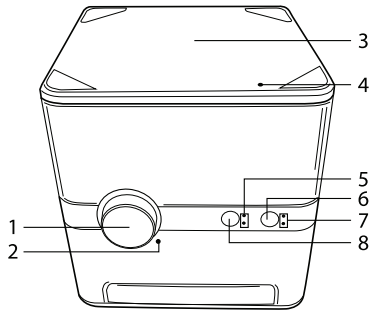


本機は充電式ワイヤレス スピーカーです。ACアダプターが接続されているとき、自動的にバッテリーが充電されます。バッテリー残量が少なくなるとバッテリーインジケーターがつき、赤く点滅します。充電中、バッテリーインジケーターは赤く点灯します。
補足：1回の充電で約6時間ご使用になれます。
注意：・本機に付属のACアダプター以外は使用しないでください。
・ご使用にならないときは、電源を外してください。
・本機を充電式バッテリーで使用するときは、必ずACアダプターをDC INジャックから外してください。

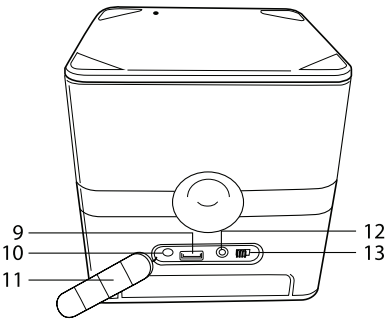
充電池について
(寿命について)
・本製品で使用している充電式バッテリーはニッケル水素電池です。
・充電式バッテリーには寿命があります。電池の寿命は使用状況・保管状態により異なります。使用時間が著しく低下する場合は、バッテリーの寿命である可能性があります。お客様相談室へお問い合わせください。寿命によるバッテリー交換は有償修理になります。
(廃棄の際の注意)
・本製品に内蔵されている充電式バッテリーはリサイクルできます。バッテリーの取り外しはお客様自身ではおこなわず、お客様相談室にご相談ください。

Ni-MH

各部の名称



1. 電源ボタン／ボリュームコントロールダイヤル
2. 本体バッテリーインジケーター
3. Qi充電エリア
4. Qi充電インジケーター
   充電時：緑 点滅
   充電完了時：緑 点灯
   エラー発生時：赤 点滅
5. Bluetoothインジケーター／AUXインジケーター
6. EQボタン
7. EQ TRE（高音）インジケーター／EQ BAS（低音）インジケーター
8. SOURCEボタン



9. 外部機器充電用USBポート
10. DC INジャック
11. 防水端子カバー
12. AUXジャック
13. 主電源（OFF/ON）スイッチ

本機を使用する

電源のON ／ OFF
1. 本機の主電源スイッチをONにして、電源ボタン／ボリュームコントロールダイヤルを押します。
   補足：充電式バッテリーでご使用の場合、バッテリーの消耗を防ぐため、ご使用後は主電源スイッチをOFFにすることをお勧めします。
2. ご使用後は本機の電源ボタン／ボリュームコントロールダイヤルを押して電源をOFFにします。

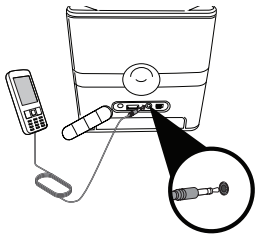
自動電源オフ機能
入力信号がなく、外部機器充電用USBポートでデバイスの充電がない状態が約20分間続くと、本機は自動的に電源がオフになります。電源ボタン／ボリュームコントロールダイヤルを押すと解除されます。

Bluetooth対応機器とのペアリング
1. 本機の電源をONにします。
2. SOURCEボタンを押して、Bluetoothインジケーターを点滅させます。
3. Bluetoothインジケーターが早く点滅するまで、Bluetoothボタンを長押しします。
4. 2分以内に、ご使用のBluetooth対応機器のBluetooehリストから本機名「Q35」を選択します。Bluetooth接続の手順について詳細は、ご使用の機器に付属の取扱説明書をご確認ください。ペアリングが成功すると、ビープ音が鳴りBluetoothインジケーターは青色に点灯します。ペアリングされない場合、Bluetoothインジケーターはゆっくりの点滅に戻ります。
補足：本機は、ペアリングしたBluetooth対応機器を記憶します。
注意：ペアリングは2分以内に完了させてください。接続できなかった場合、ステップ3から設定をやり直してください。

Bluetooth対応機器の使用
1. 本機の電源をONにします。SOURCEとボリュームは、本機の電源をOFFにする前に選択したレベルに設定されます。
2. Bluetooth対応機器とペアリングされている状態で、SOURCEボタンを押して、Bluetoothインジケーターを点灯させます。
3. Bluetooth対応機器で再生されたオーディオが本機から聴こえます。
4. ボリュームは本機のボリュームボタン、または、Bluetooth対応機器のボリュームコントロールを使用して調整します。
5. 高音と低音の調整をします。（「EQの設定」を参照）

EQ（高音と低音）の設定
・高音を調整する：EQボタンを押してTREインジケーターを点灯させます。電源ボタン／ボリュームコントロールダイヤルを回して、高音域のレベルを調整します。
・低音を調整する：EQボタンを押してBASインジケーターを点灯させます。電源ボタン／ボリュームコントロールダイヤルを回して、低音域のレベルを調整します。
注意：約5秒間操作がされなかった場合、EQモードを終了します。

AUXジャックの使用
市販のステレオミニプラグケーブルの一方の端を外部オーディオ機器のLINE OUTジャックに挿入し、もう一方の端を本機背面のAUXジャックに挿入します。



1. 本機の電源をONにして、外部オーディオ機器の電源を入れます。
2. SOURCEボタンを押して、AUXインジケーターを点灯させます。
3. 外部オーディオ機器の再生を開始すると、出力が本機のスピーカーから聞こえます。
4. ボリュームは本機のボリュームボタン、または、外部オーディオ機器のボリュームコントロールを使用して調整します。

Qiデバイスの充電
本機がAC電源に接続されているとき、本機上部のQi充電エリアでQiデバイスの充電ができます。

注意：
本機能をご使用になるためには、Qi規格に準拠した無接点充電対応機器、または、無接点充電用カバーが必要です。

1. 本機の電源をONにします。
2. Qiデバイスを本機上部のQi充電エリアに置きます。充電中、Qi充電インジケーターは緑色に点滅します。充電が完了すると、Qi充電インジケーターは緑色の点灯に変わります。エラー発生時、Qiインジケーターは赤色に点滅します。Qi充電エリアからQiデバイスを一旦取り除き、再度置いて充電してください。

外部機器充電用USBポートの使用
本機がAC電源に接続されているとき、本機背面の外部機器充電用USBポートに接続すると、外部機器が充電できます。

防水性能について
本機はIPX3*相当の防水仕様です。（ACアダプターは防水仕様ではありません。）防水端子カバーが確実に閉まっている状態で、水滴に対して保護される設計であり、完全防水ではありません。
以下の注意を守って安全にご使用ください。
・大量の水をかけたり、水の中にいれないでください。
・石けんやシャンプーなどを付着させないでください。
・防水端子カバーを確実に閉めた状態でご使用ください。
・プール、海水浴場などではご使用にならないでください。
・水中に落としたり、多量の水がかかった場合は、すぐに乾いた布などでよく拭き取ってください。
・ご使用後は乾いた布などで水気を拭き取ってください。
* IPX3：鉛直から60度の範囲で落ちてくる水滴による有害な影響のないもの。

こんなときには
音が聞こえない
・音源が入っていることを確認してください。
・Bluetooth対応機器の音量の設定が小さい可能性があります。音量の設定を大きくしてください。
充電ができない
・充電する機器がQi規格に準拠しているか確認してください。
・充電する機器をQi充電エリアの中央付近に置いてください。

お手入れ

本製品を良好な状態に保つために、定期的にお手入れをしてください。
本製品のお手入れをするときは乾いた布で拭いてください。
補足：ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。

同梱品

スピーカー本体、ACアダプター、アタッチメント

主な仕様

■総合
電源 ..... ACアダプター（入力：AC 100～240V　50/60Hz　出力：DC19V/2A）または、NiMH充電式バッテリー
入力 ..... LINE IN（3.5mmステレオミニジャック）
Qi 最大1A 5V
外部機器充電出力（USBポート） ..... 5V@0.5A
本体寸法 ..... 約152（幅）x 152（高さ）x 152（奥行き）mm
本体質量 約2.0kg
■スピーカー部
スピーカー ..... 25mmフルレンジドライバー x 4、101mmサブウーファー x 1
実用最大出力 ..... 2W x 4 + 15W
■Bluetooth
バージョン Bluetooth標準規格Ver.2.1
プロファイル ..... A2DP AACサポート

製品の仕様および外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承願います。

TDK Life on Recordロゴは、TDK株式会社の商標です。
「Qi」はWireless Power Consortiumの商標です。
Bluetooth®のマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の登録商標で、ライセンスに基づき使用されています。その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。